



コール ピックアップ グループの設定

[コールピックアップグループ (Call Pickup Group)] メニュー オプションを使用すると、管理者はコール ピックアップ グループを設定できます。エンド ユーザをコール ピックアップ グループのメンバーとして設定すると、そのユーザは自分以外の電話番号に着信するコールに応答できるようになります。別の電話機で着信音が鳴った場合、ユーザはコール ピックアップ電話機能のいずれかを使用して、そのコールを自分の電話機にリダイレクトできます。

SCCP および SIP を実行している Cisco Unified IP Phone では、次の複数のタイプのコール ピックアップ機能を使用できます。

- コール ピックアップ機能を使用すると、ユーザは、自分のグループ内の着信コールを受けることができます。ユーザが電話機でこの機能をアクティブにすると、Cisco Unified Communications Manager は、適切なコール ピックアップ グループ番号を自動的にダイヤルします。
- グループ コール ピックアップ機能を使用すると、ユーザは、別のグループ内の着信コールを受けることができます。ユーザが電話機でこの機能をアクティブにすると、ユーザ自身が、適切なコール ピックアップ グループ番号をダイヤルする必要があります。
- 他グループ ピックアップ機能を使用すると、ユーザは、自分のグループに関連付けられたグループ内の着信コールを受けることができます。ユーザが電話機でこの機能をアクティブにした場合、ユーザのグループに関連付けられたグループ内の電話機で呼び出し音が鳴ると、Cisco Unified Communications Manager は自動的に、関連付けられたグループ内で着信コールを検索します。
- ダイレクト コール ピックアップ機能を使用すると、ユーザは、[G ピック] ソフトキーを押してから Directory Number (DN; 電話番号) を入力することにより、その電話番号への着信コールを直接受けることができます。
- Busy Lamp Field (BLF; ビジー ランプ フィールド) コール ピックアップ機能を使用すると、ユーザは、自分の Cisco Unified IP Phone に設定されている BLF ボタンに関連付けられた DN へのコールを受けることができます。

各種のコール ピックアップ機能の使用方法和設定方法、およびコール ピックアップ グループの設定方法の詳細については、『Cisco Unified Communications Manager 機能およびサービス ガイド』の「**コール ピックアップ**」の章を参照してください。

